



知りたかった情報をお届け

第32号

豆知識通信

「ほんとはどうなの？」「どこで聞けばいいの？」ちょっと聞きづらいけど知りたい！そんな疑問、質問にお答えする豆知識通信。ちょっとだけ、あなたのお力になります。

Q 1 葬儀と告別式の意味について詳しく教えてください。

A 1 葬儀と告別式の意味についてお伝えします。下記をご覧ください。

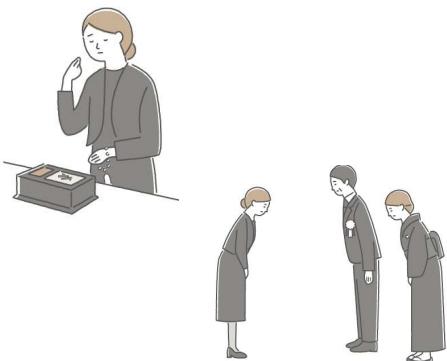
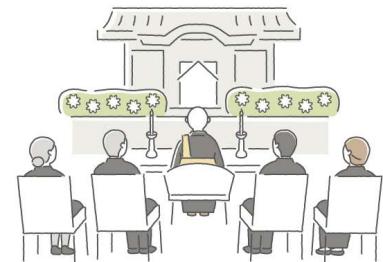
【葬儀概論より引用】

昔は、自宅での出棺の儀礼の後、葬列を組んで葬場に行き、葬儀式を行い、火葬または土葬したというのが一般的でした。葬列がなくなって、自宅での儀礼と葬場での儀礼が一体化したことにより、「葬儀・告別式」が誕生しました。

葬儀・告別式は、葬儀式と告別式という本来は違った性格の儀礼が合体したものです。

葬儀式は死者をこの世からあの世に引き渡す宗教的な儀礼であり、告別式は会葬者が遺族に慰めの言葉を寄せ、一人一人焼香または献花をして死者に別れを告げる儀礼です。告別式は故人の知り合いの人たちが弔問する場を儀式として組織したものです。したがって、葬儀式は宗教儀礼であり、告別式は社会儀礼であると位置づけることができます。

1970年以降、時代の変化に伴い、葬儀式と告別式とを併せて1時間程度で済ますことが要請され、葬儀式と告別式の同時進行が一般的となりました。(地域によっては今も葬儀式と告別式を分けて行なっているところもあります。)



しかし、前回までの豆知識通信でもお伝えしてきたように、枕経やお通夜にもそれぞれの意味があり、葬儀には葬儀の意味があります。そのステップを踏むことに人の死、大切な近親者の死を受容するプロセスとして機能したという歴史があります。そうした本来もっていた葬儀のプロセスとしての機能を今一度見直し、一つ一つの儀礼をこれからも大切にしていきたいですね。

次回以降もお葬儀に関する豆知識をお伝えしていきます。

★ひのいわ葬祭では、無料の事前相談を行なっています。
気になることがございましたら、お気軽にご相談ください。

日野岩葬送会館 想樹の杜
☎ 0120-122-866
✉ info@hinoiwa.com